浜松市発注の舗装工事について

浜松市が舗装工事を発注する場合は、下記のとおり浜松市アスファルト舗装工事業者 選定基準に基づいて発注するため、舗装工事の入札参加資格登録者を対象に、施工体制 の実態調査を実施しています。

施工体制把握のため、浜松市発注の舗装工事への入札参加を希望する場合は、「アスファルト舗装工事施工体制実態調査票」の提出をお願いします。(提出済であっても、調査内容に変更が生じた場合は、その都度、変更した調査票(変更箇所を赤書)を必ず提出してください。)

1 浜松市アスファルト舗装工事業者選定基準

設計金額	選定基準
1,000 万円≦ C	・1級を含む2名以上の舗装施工管理技術者を保有する者 ・手持又は長期リースの舗設機械(AF、MR、TR)を確保できること ・自社施工 ・主任(監理)技術者として自社の舗装施工管理技術者を配置できること
500 万円≦ C < 1,000 万円	・舗装施工管理技術者を保有する者 ・自社施工
250 万円 < C < 500 万円	・舗装施工管理技術者又は3年以上の舗装工事実務経験 者を保有する者
C≦250万円	・舗装工事の入札参加資格登録をしている者

- 注1 自社施工とは連結決算会社又は完全協力会社を含むものとし、自社及び協力等の会社が雇用する職長1名以上に加え、オペレーター、スクリードマン、レーキマンなど特殊な技能を持つ技能者(一般作業員は除く)が1名以上従事することをいう。
- 注2 長期リースとは、6ヶ月以上連続リースとする。
- 注3 舗設機械とは、アスファルトフィニッシャ(AF)、マカダムローラ(MR)及びタイヤローラ(TR)のすべてとする。
- 注4 舗設機械、技能者については、連結決算会社又は完全協力会社による施工体制を含める。 (完全協力会社とは、直近の過去3ヵ年度(当該年度を含めても可)連続して、各年度2 回以上のアスファルト舗装工事(官発注工事に限る。土木一式工事として発注した中での 舗装工事を含む)の下請負契約を行っている会社をいう。)
- 注5 共同所有の舗設機械は、出資証明があれば自社保有扱いとする。

2 調査対象

浜松市に舗装工事の入札参加資格登録をしていて、かつ、浜松市内に本店を有する事業者。ただし、舗装施工管理技術者、3年以上の舗装工事実務経験者のいずれも保有しない場合は、提出不要です。

3 調査票及び記入上の注意事項

- (1) 浜松市ホームページ (https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/) → 「創業・産業・ビジネス」→「発注情報 (入札・契約)」→「工事・工事関連業務委託入札情報」の「アスファルト舗装工事について」からダウンロードしてください。
- (2) 調査基準日は、書類作成日としてください。
- (3) 今後、調査内容に変更が生じた場合は、その都度、変更した調査票(変更箇所を 赤書)を必ず提出してください。変更の例としては、以下のとおりです。
 - ①自社雇用の技術者の資格と人数
 - ②自社雇用の技能者数
 - ③舗設機械の保有状況(所有及びリースの保有状況の変更又はリース期間の更新)
 - ④協力会社体制(技能者及び舗設機械を保有する会社の変更)
 - ⑤会社名
 - ※特に、技術者及び技能者の退職等による人員減や、舗設機械のリース期間の更新があった場合は、必ず変更の申請をするよう留意してください。

4 提出方法

持参又は郵送で1部ご提出ください。(随時受付します。)

5 提出先及び問合せ先

〒430-8652 浜松市中央区元城町103番地の2 浜松市財務部調達課工事契約グループ 電話 053-457-2176